

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括表については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

①耐震性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100	100
中学校	100	100
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

平成18年度に実施した耐震化優先度調査の優先度ランクに基づき、耐震補強の優先度の高い建物から2次診断を実施、耐震性がないと診断された場合は、実施設計、補強工事を順次実施しており、平成25年度は国の平成24年度東日本大震災復興特別会計予備費分予算を活用し、平成25年度へ予算繰越をして、4校4棟の耐震補強工事を計画、実施し、平成25年度末に計画どおり完成した。平成25年度末をもって耐震補強工事は全て完了した。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/>	計画通り実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

該当なし

③教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/>	計画通り実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

国の平成24年度東日本大震災復興特別会計予備費分予算を活用し、耐震補強工事に併せて築41年から37年経過し、老朽化している大貫小学校普通教室棟（増築棟）大規模改造（トイレ）及び湊小学校屋内運動場大規模改造（老朽・トイレ）の教育環境の整備が図れた。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/>	計画通り実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

該当なし

2 事後評価の時期及び方法について

平成26年3月27日の教育委員会会議に於いて報告し意見を徴した。事後評価シートの内容については、本市のホームページにて公表する。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業については、計画どおりに実施できた。
今後は、殆どの学校施設が老朽化していることから、長寿命化、学習環境の整備、非構造部材の耐震化の計画を策定し、計画的に整備を図る。